

車両運行管理トータルソリューション「Eagle Sight®」

いわき市「行政 MaaS 実証」で協力

住友電気工業株式会社（本社：大阪市中央区、社長：井上 治、以下 当社）は、車両運行管理トータルソリューション「Eagle Sight®（イーグル サイト）」で、福島県いわき市における「行政 MaaS 実証」に協力することとなりました。

当社は車両運行管理トータルソリューション「Eagle Sight®」で、福島県いわき市が MONET Technologies 株式会社（モネ・テクノロジーズ、以下 MONET）と連携して取り組む「行政 MaaS^{*1} 実証」に協力することとなりました。今後も当社は、車載器連携、交通情報処理、自動配車などの独自技術を活かした「Eagle Sight®」を通じて、物流や観光、行政等の領域における MaaS の利便性向上に貢献してまいります。

■いわき市「行政 MaaS 実証」について

中山間地域等における行政サービスの利便性向上やスマートシティの推進を目的とした、出張行政サービス「お出かけ市役所」の実現に向けた実証です。

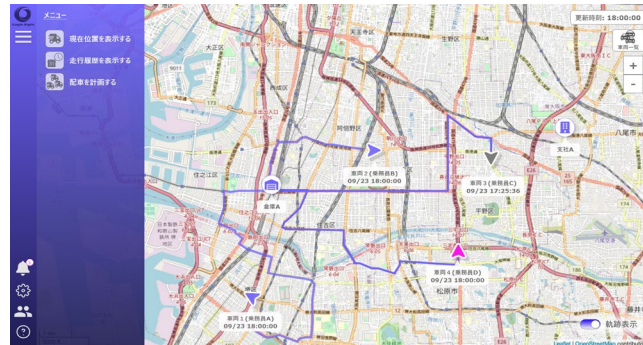
具体的には、さまざまな用途で活用できる MONET の「マルチタスク車両」で対象地域を訪問し、各種相談業務のほか、住民票や税証明書等の申請受付及び発行業務を行うとともに、マイナンバーカード新規申請を受け付けています。

当社の「Eagle Sight®」は、利用者による車両の現在位置把握に貢献します。

本実証の詳細：<https://iwaki-maas.grats.jp/gyosei/>

■車両運行管理トータルソリューション「Eagle Sight®」について

「Eagle Sight®」は、複数車両の運行管理に必要なハードウェアからクラウドサービスまでをワンストップで提供するソリューション製品です。本ソリューションにより、事業者は車両の現在位置の「見える化」や走行履歴レポートの入手ができ、また、当社が長年培った交通情報活用技術を活かし、車両運行計画の策定やシェアリング車両の利用予約、予実分析機能も備えるなど、より効率的な車両運行・管理を支援します。また、本ソリューションの一部機能は API^{*2} 化し、「MONET マーケットプレイス^{*3}」でも提供しています。



Eagle Sight 画面イメージ
(© OpenStreetMap contributors)

- * 1 MaaS
Mobility as a Service (サービスとしての移動) の略語。
- * 2 アプリケーション・プログラミング・インターフェース
OS (基本ソフト) やアプリケーションソフト、あるいはウェブアプリケーションが、自ら持つ機能の一部を外部のアプリケーション (ソフトやウェブサービス) から簡単に利用できるようにするインターフェース。
- * 3 MONET マーケットプレイス
MONET が運営する、MaaS のシステム開発に活用できる天気や地図情報などのデータ、各種システムの API を提供するマーケットプレイスです。
■ URL : <https://developer.monet-technologies.co.jp/>

以上